

グループホームほたる入居ご家族様 並びに 関係者の皆様

新型コロナウイルス感染症発生についてのお知らせとお詫び

平素より、グループホームほたるをご利用いただき、心より感謝申し上げます。

令和4年9月7日(水)、グループホームほたるにて職員1名、入居者3名の新型コロナウイルス陽性が判明しました。

これまでの経緯や現在講じている対策等について、以下にできる限り正確にお伝えしたいと存じます。皆様にご迷惑とご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。また、状況に変化があれば改めてご案内いたします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

1. これまでの経緯

- ◆9月7日(水) グループホームほたる入居者様1名、発熱等の症状がみられたため医療機関に救急搬送。搬送先でPCR検査を実施し陽性判明、そのまま入院となる。
- ◆同日、全入居者様と全職員にスクリーニング抗原検査を実施し、職員1名、入居者様2名の陽性判明。各かかりつけ医により、陽性診断を受ける。入居者様2名は無症状にて施設療養の指示を受け、施設内での隔離対応開始。
- ◆現在の陽性者：職員1名 利用者3名 合計4名

2. 現在の対策

- ◆グループホームほたるについては、協力医療機関や安足健康福祉センターの指導の下、当施設の感染症対策マニュアルに従い以下の対策を実施しております。
 - ①マスク、ガウン、フェースガードなど个人防护具の着用。
 - ②無症状感染者については施設療養の指示にて個室隔離対応。
 - ③他部署への拡散を防ぐため、他部署への往来を禁止。
 - ④毎日の抗原検査を実施。

以上

令和4年9月7日
社会福祉法人 両崖福祉会
理事長 細貝 文子
特別養護老人ホーム 和見山苑
施設長 加藤 弘之
グループホーム ほたる
管理者 神山 真理子